

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

作製日

事業ID	208	2次評価 対象外事業	①直接事業費が500千円未満の事務事業	分野	3	03 3教育・学習	課名	生涯学習課
事業コード	00003			基本施策	3	03 3 文化を育むまちづくり	班名	生涯学習班
事業名	郷土資料館施設管理事務			大施策	2	02 2 文化の継承と保存活用	担当者	山口久佳
				小施策	2	02 2 文化財の保存	副担当	三浦隆太

◆事業の説明

◆事業の予算

(単位:千円)

事業の概要	郷土資料館施設管理	会計	001	款項目	09	05	02	大事業	000200000 郷土資料館費	
				R1決算額	R2決算見込		R3事業費		R4事業費	R5事業費
				直接事業費	254					
				人件費	60					
				事業費合計	314					
補足説明	来館者の増加への取り組みと施設の維持管理			国庫支出金	0					
				県支出金	0					
				地方債	0					
				その他	0					
根拠法	中井町郷土資料館条例・施行規則	一般財源		314						
計画等	第三次中井町生涯学習基本計画									

◆事業の対象・活動・成果

◆事業の指標

対象 (誰・何に)	町民一般	対象 (誰・何に)	指標	単位	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画	R5計画
					0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
活動 (何を)	収蔵品の整理および管理に取り組む。 平日の一般開放は生涯学習課職員、土日は図書等管理人が対応している。 来館者増のため11月の特別展の2日間は文化財保護委員と連携して開放している。	活動 (何を)	特別展の開催(文化祭当日～11月中)	日間	2	2	2	2	2
					0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
成果 (めざす形)	来館者数の増加	成果 (めざす形)	来館者数	人	98	50	100	100	100
			特別展参加者数	人	35	30	30	30	30
					0	0	0	0	0

◆事業の現況評価

◆事業の状況・課題・提案・方針

必要性 [3点] どちらとも言えない	事業の必要性は薄らいでいませんか?		状況	郷土資料館特別展の開催(11月の1か月間) テーマ H26:大山道、H27:古文書展(江戸時代の災害)、H28:中井村大震災記念誌の解説、H29:五所例大祭の奏楽と囃子、H30:なかいの年表、R1:古文書教室							
	必然性 [3点] どちらとも言えない			行政が関与しなければならぬ事業ですか?	課題	館内の展示品の適切な管理、展示を行うことができていない。					
	緊急性 [3点] どちらとも言えない			即座に対応しなければならぬ事業ですか?		提案	文化財保護委員と古文書専門職員の意見を伺いながら、展示品数の把握をし、展示するものと収納するものに区分けし、見やすい展示方法を検討する。				
	実効性 [3点] どちらとも言えない			手段(やり方)は適切なものとなっていますか?			方針	施設の適正管理と来館者数の増加に取り組む。			
	時代即応性 [3点] どちらとも言えない			事業の目的が色あせていませんか?				一次評価 (主管課)	③改善効率化		
	持続可能性 [3点] どちらとも言えない			やればやるほど職員の負担となっていないですか?					二次評価 (内部評価)	③改善効率化	
	評価理由			収蔵品の管理が不十分である。展示を工夫し来館者の増加につなげたい。							